

**令和2年国勢調査**  
**従業地・通学地による人口・就業状態等集計 福井県結果の概要**  
〔基準日：令和2年10月1日〕

従業地・通学地による人口・就業状態等集計は、全ての調査票を用いて、従業地・通学地による人口の構成や現在住んでいる市町と従業地・通学地の市町との関係などを集計した結果です。この結果によって、昼間人口や昼夜間人口比率などを把握することができます。

**結果の要点**

- 1 従業地・通学地別人口（P2）
  - ・県人口に占める従業または通学をする者の割合は全国1位
- 2 従業地別就業者（男女・年齢別）（P5）
  - ・「自市町」の割合は70.3%と前回より0.6ポイント低下したものの、男女ともにすべての年齢階級において6割超
  - ・女性は「他市町」の割合が25.5%となり、前回より0.9ポイント上昇。  
40歳以上のすべての年齢階級で上昇
- 3 従業地別就業者（産業別）（P7）
  - ・「自市町」の割合が高いのは、前回同様に第1次産業および「宿泊業、飲食サービス業」
  - ・「他県」の割合は、「情報通信業」「運輸業、郵便業」がともに2.8%と最も高い
- 4 昼夜間人口比率（P9）
  - ・昼夜間人口比率は100.2となり前回より0.2ポイント上昇し、全国6位
- 5 流入・流出口（P11）
  - ・通勤による流入人口は7,103人で、石川県（31.2%）と京都府（27.3%）で5割以上。流出人口は4,947人で、その約半数が石川県
  - ・通学による流入人口は735人で、石川県（33.2%）と滋賀県（19.9%）で5割以上  
流出人口は1,767人で、石川県（26.1%）と京都府（25.8%）で5割以上

※流入人口…他都道府県から福井県への通勤・通学者数  
流出人口…福井県から他都道府県への通勤・通学者数

令和4年8月1日  
福井県地域戦略部統計調査課

# 目次

	ページ
I 用語の解説	1
II 結果の概要	
1 従業地・通学地別人口	2
2 従業地別就業者（男女・年齢別）	5
3 従業地別就業者（産業別）	7
4 昼夜間人口比率	9
5 流入・流出人口	11

## 利用上の注意

- 1 本文および図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。また、本文および図表中の数値は、表章単位未満を含んだ数値から算出しています。
- 2 結果の割合は、特に注記がない限り、分母から不詳を除いて算出しています。なお、「県内」および「他県」の割合は、「他市町」に占める割合（従業・通学市町「不詳・外国」または従業市町「不詳・外国」を除いて算出）に、総数に占める「他市町」の割合（従業地・通学地「不詳」または従業地「不詳」を除いて算出）を乗じて算出しています。
- 3 「増減数」および「増減率」は、平成 27 年国勢調査（確定値）に対しての増減数および増減率を示しています。
- 4 「－」は該当数字のないもの、「▲」は負号を意味します。

## I 用語の解説

### 従業地・通学地

「従業地・通学地」とは、就業者が仕事をしている場所または通学者が通学している学校の場所をいい、次のとおり区分しています。なお、外勤の職員、運転者などのように雇われて戸外で仕事をしている者については、所属している事業所のある市町を、船の乗組員（雇用户）については、その船が主な根拠地としている港のある市区町村をそれぞれ従業地としています。

区 分	内 容
自市町	従業地・通学地が現在住んでいる市町と同一の市町の者
自宅	従業地が自宅の者
自宅外	従業地・通学地が「自宅」以外の者
他市町	従業地・通学地が現在住んでいる市町以外の者
県内	従業地・通学地が同じ都道府県内の他の市町の者
他県	従業地・通学地が他の都道府県の者
従業・通学市町 「不詳・外国」	従業地・通学地が現在住んでいる市町以外であるが、市町名が不明の者または従業地が外国の者
従業地・通学地「不詳」	従業地・通学地が不明の者

### 夜間人口（常住地による人口）

調査時（令和2年10月1日）に調査の地域に常住している者をいいます。

### 昼間人口（従業地・通学地による人口）

当該集計の結果を用いて、次の式により算出された者をいいます。

なお、夜間勤務および夜間通学の者も昼間人口に含まれていますが、買い物客や観光客などは含まれていません。

[例：A市の昼間人口の算出方法]

$$A \text{市の昼間人口} = A \text{市の夜間人口} - A \text{市からの流出口} \text{ (注1)} + A \text{市への流入人口} \text{ (注2)}$$

(注1) A市からA市以外への通勤・通学者数

(注2) A市以外からA市への通勤・通学者数

### 昼夜間人口比率

次の式により算出され、100を上回っているときは昼間人口が夜間人口を上回ることを示し、100を下回っているときは昼間人口が夜間人口を下回ることを示しています。

[例：A市の昼夜間人口比率の算出方法]

$$A \text{市の昼夜間人口比率} = (A \text{市の昼間人口} / A \text{市の夜間人口}) \times 100$$

## II 結果の概要

### 1 従業地・通学地別人口

・県人口に占める従業または通学をする者の割合は全国1位

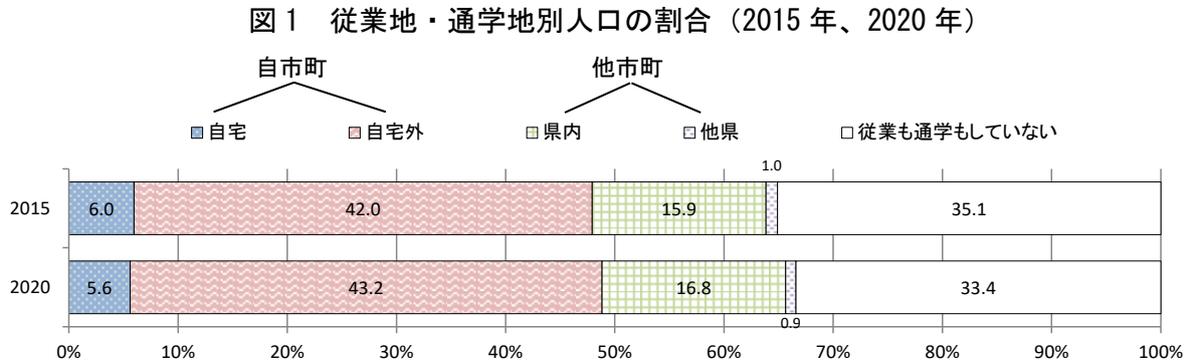


表1 従業地・通学地別人口および15歳以上就業者数（2015年、2020年）

従業地・通学地	実数(人)		割合(%)		ポイント差
	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	
総数	786,740	766,863	100.0	100.0	
従業も通学もしていない 1)	276,239	256,259	35.1	33.4	▲ 1.7
自市町	377,056	374,440	47.9	48.8	0.9
自宅	46,964	43,105	6.0	5.6	▲ 0.3
自宅外	330,092	331,335	42.0	43.2	1.2
他市町	133,445	136,164	17.0	17.8	0.8
県内	125,270	128,979	15.9	16.8	0.9
他県	8,175	7,185	1.0	0.9	▲ 0.1
うち就業者	411,221	416,140	100.0	100.0	
自市町	292,717	293,952	71.2	70.6	▲ 0.5
自宅	46,964	43,105	11.4	10.4	▲ 1.1
自宅外	245,753	250,847	59.8	60.3	0.5
他市町	118,504	122,188	28.8	29.4	0.5
県内	112,451	116,928	27.3	28.1	0.8
他県	6,053	5,260	1.5	1.3	▲ 0.2

注) 不詳補完値による。

1) 労働力状態が「完全失業者」、「家事」および「その他」の者

※割合は表章単位未満で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

表2 都道府県別、従業または通学している人口（2020年）

都道府県	総数(人)	従業または通学している者		
		人数(人)	割合(%)	順位
全 国	126,146,099	80,174,416	63.6	
福 井 県	766,863	510,604	66.6	1
東 京 都	14,047,594	9,339,285	66.5	2
愛 知 県	7,542,415	4,976,515	66.0	3
石 川 県	1,132,526	745,190	65.8	4
滋 賀 県	1,413,610	924,739	65.4	5
長 野 県	2,048,011	1,337,114	65.3	6
山 梨 県	809,974	528,031	65.2	7
岐 阜 県	1,978,742	1,281,946	64.8	8
富 山 県	1,034,814	669,844	64.7	9
佐 賀 県	811,442	524,561	64.6	10
静 岡 県	3,633,202	2,343,853	64.5	11
群 馬 県	1,939,110	1,248,367	64.4	12
神 奈 川 県	9,237,337	5,933,066	64.2	13
栃 木 県	1,933,146	1,240,081	64.1	14
埼 玉 県	7,344,765	4,710,482	64.1	15
三 重 県	1,770,254	1,133,069	64.0	16
山 形 県	1,068,027	683,045	64.0	17
宮 城 県	2,301,996	1,470,608	63.9	18
鳥 取 県	553,407	352,786	63.7	19
島 根 県	671,126	427,459	63.7	20
千 葉 県	6,284,480	4,000,049	63.6	21
広 島 県	2,799,702	1,780,937	63.6	22
茨 城 県	2,867,009	1,823,373	63.6	23

都道府県	総数(人)	従業または通学している者		
		人数(人)	割合(%)	順位
沖 縄 県	1,467,480	928,468	63.3	24
岩 手 県	1,210,534	765,827	63.3	25
新 潟 県	2,201,272	1,389,201	63.1	26
岡 山 県	1,888,432	1,189,163	63.0	27
熊 本 県	1,738,301	1,092,643	62.9	28
福 岡 県	5,135,214	3,224,026	62.8	29
福 島 県	1,833,152	1,150,156	62.7	30
京 都 府	2,578,087	1,611,383	62.5	31
香 川 県	950,244	593,314	62.4	32
宮 崎 県	1,069,576	663,966	62.1	33
鹿 児 島 県	1,588,256	979,782	61.7	34
青 森 県	1,237,984	761,604	61.5	35
大 阪 府	8,837,685	5,436,425	61.5	36
兵 庫 県	5,465,002	3,359,326	61.5	37
長 崎 県	1,312,317	802,329	61.1	38
大 分 県	1,123,852	685,968	61.0	39
和 歌 山 県	922,584	560,833	60.8	40
愛 媛 県	1,334,841	811,114	60.8	41
徳 島 県	719,559	435,019	60.5	42
北 海 道	5,224,614	3,157,150	60.4	43
高 知 県	691,527	417,234	60.3	44
山 口 県	1,342,059	808,116	60.2	45
秋 田 県	959,502	576,730	60.1	46
奈 良 県	1,324,473	789,635	59.6	47

注) 不詳補完値による。

※割合は表章単位未満で四捨五入しており、各市町の順位は表章単位未満を含んだ数値から算出している。

- ・15市町で「自市町」の割合が「他市町」より高く、特に福井市、敦賀市、小浜市、越前市では「自市町」が5割を超えている
- ・永平寺町、南越前町のみ「他市町」の割合が「自市町」より高くなっている

表3 市町別、従業地・通学地別人口（2020年）

市町	実数（人）								割合（％）							
	総数	従業も通学もしていない※	自市町			他市町			総数	従業も通学もしていない※	自市町			他市町		
			自宅	自宅外		県内	他県				自宅	自宅外		県内	他県	
福井県	766,863	256,259	374,440	43,105	331,335	136,164	128,979	7,185	100.0	33.4	48.8	5.6	43.2	17.8	16.8	0.9
福井市	262,328	86,617	150,079	13,533	136,546	25,632	23,690	1,942	100.0	33.0	57.2	5.2	52.1	9.8	9.0	0.7
敦賀市	64,264	22,356	36,793	2,837	33,956	5,115	4,385	730	100.0	34.8	57.3	4.4	52.8	8.0	6.8	1.1
小浜市	28,991	10,369	14,812	1,848	12,964	3,810	3,526	284	100.0	35.8	51.1	6.4	44.7	13.1	12.2	1.0
大野市	31,286	10,746	15,445	2,529	12,916	5,095	4,906	189	100.0	34.3	49.4	8.1	41.3	16.3	15.7	0.6
勝山市	22,150	7,994	9,658	1,522	8,136	4,498	4,377	121	100.0	36.1	43.6	6.9	36.7	20.3	19.8	0.5
鯖江市	68,302	21,840	26,767	4,004	22,763	19,695	19,334	361	100.0	32.0	39.2	5.9	33.3	28.8	28.3	0.5
あわら市	27,524	9,625	10,096	1,649	8,447	7,803	7,100	703	100.0	35.0	36.7	6.0	30.7	28.3	25.8	2.6
越前市	80,611	26,252	40,463	4,828	35,635	13,896	13,486	410	100.0	32.6	50.2	6.0	44.2	17.2	16.7	0.5
坂井市	88,481	28,523	35,620	4,506	31,114	24,338	23,246	1,092	100.0	32.2	40.3	5.1	35.2	27.5	26.3	1.2
永平寺町	18,965	5,848	6,215	936	5,279	6,902	6,771	131	100.0	30.8	32.8	4.9	27.8	36.4	35.7	0.7
池田町	2,423	942	877	172	705	604	595	9	100.0	38.9	36.2	7.1	29.1	24.9	24.6	0.4
南越前町	10,002	3,761	2,897	483	2,414	3,344	3,301	43	100.0	37.6	29.0	4.8	24.1	33.4	33.0	0.4
越前町	20,118	7,151	6,821	1,339	5,482	6,146	6,064	82	100.0	35.5	33.9	6.7	27.2	30.5	30.1	0.4
美浜町	9,179	3,279	3,711	587	3,124	2,189	2,141	48	100.0	35.7	40.4	6.4	34.0	23.8	23.3	0.5
高浜町	10,326	3,276	4,996	757	4,239	2,054	1,329	725	100.0	31.7	48.4	7.3	41.1	19.9	12.9	7.0
おおい町	7,910	2,633	3,427	482	2,945	1,850	1,693	157	100.0	33.3	43.3	6.1	37.2	23.4	21.4	2.0
若狭町	14,003	5,047	5,763	1,093	4,670	3,193	3,035	158	100.0	36.0	41.2	7.8	33.3	22.8	21.7	1.1

注) 不詳補完値による。

※労働力状態が「完全失業者」、「家事」および「その他」の者

## 2 従業地別就業者（男女・年齢別）

- ・就業者について、「自市町」の割合は70.3%と前回より0.6ポイント低下したものの、男女ともにすべての年齢階級において6割を超えている
- ・女性は「他市町」の割合が25.5%となり、前回より0.9ポイント上昇。40歳以上の全ての年齢階級で上昇している

図2 男女、年齢（5歳階級）、従業地別15歳以上就業者の割合（2015年、2020年）

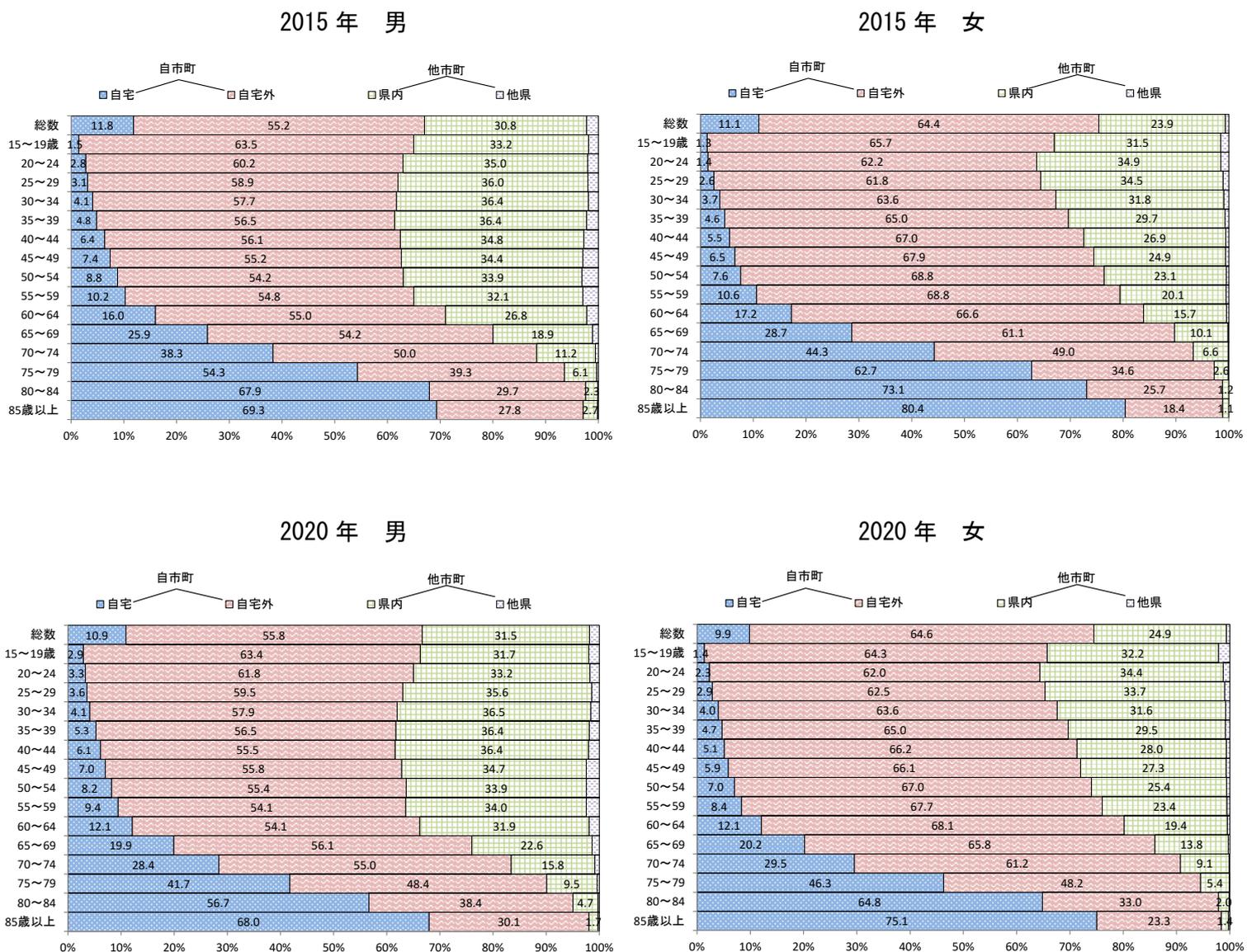


表4 男女、年齢（5歳階級）、従業地別15歳以上就業者に占める割合（2015年、2020年）

男女、年齢	2015年(A)						2020年(B)						差(B-A)					
	自市町			他市町			自市町			他市町			自市町			他市町		
	自宅	自宅外		県内	他県		自宅	自宅外		県内	他県		自宅	自宅外		県内	他県	
総数	70.8	11.5	59.3	29.2	27.7	1.5	70.3	10.4	59.9	29.7	28.4	1.3	▲0.6	▲1.1	0.5	0.6	0.8	▲0.2
15～19歳	65.9	1.4	64.5	34.1	32.4	1.7	66.0	2.2	63.8	34.0	31.9	2.0	0.1	0.8	▲0.7	▲0.1	▲0.5	0.3
20～24	63.3	2.1	61.2	36.7	34.9	1.8	64.7	2.8	61.9	35.3	33.8	1.5	1.4	0.7	0.7	▲1.4	▲1.2	▲0.3
25～29	63.1	2.9	60.3	36.9	35.3	1.6	64.1	3.2	60.9	35.9	34.7	1.2	1.0	0.4	0.6	▲1.0	▲0.6	▲0.4
30～34	64.3	3.9	60.4	35.7	34.3	1.4	64.5	4.1	60.5	35.5	34.2	1.2	0.3	0.2	0.1	▲0.3	▲0.1	▲0.2
35～39	65.2	4.7	60.4	34.8	33.3	1.5	65.4	5.0	60.4	34.6	33.2	1.4	0.3	0.3	0.0	▲0.3	▲0.2	▲0.1
40～44	67.2	6.0	61.2	32.8	31.1	1.7	66.2	5.7	60.5	33.8	32.5	1.4	▲1.0	▲0.3	▲0.7	1.0	1.4	▲0.3
45～49	68.3	7.0	61.3	31.7	29.9	1.8	67.2	6.5	60.7	32.8	31.2	1.6	▲1.1	▲0.5	▲0.6	1.1	1.3	▲0.2
50～54	69.4	8.3	61.1	30.6	28.8	1.8	68.7	7.6	61.0	31.3	29.8	1.5	▲0.7	▲0.6	▲0.1	0.7	1.0	▲0.3
55～59	71.6	10.4	61.2	28.4	26.6	1.8	69.5	8.9	60.5	30.5	29.0	1.5	▲2.1	▲1.5	▲0.6	2.1	2.4	▲0.3
60～64	76.5	16.5	60.0	23.5	22.0	1.4	72.5	12.1	60.5	27.5	26.2	1.2	▲4.0	▲4.4	0.5	4.0	4.2	▲0.2
65～69	84.0	27.0	57.0	16.0	15.2	0.7	80.3	20.0	60.3	19.7	18.8	0.9	▲3.8	▲7.0	3.2	3.8	3.6	0.2
70～74	90.3	40.7	49.6	9.7	9.3	0.4	86.5	28.9	57.6	13.5	13.0	0.5	▲3.8	▲11.8	8.0	3.8	3.7	0.2
75～80	95.0	57.6	37.4	5.0	4.8	0.2	91.9	43.6	48.3	8.1	7.8	0.3	▲3.1	▲14.0	10.9	3.1	3.1	0.0
80～84	98.1	70.0	28.1	1.9	1.8	0.1	96.2	60.0	36.2	3.8	3.6	0.2	▲1.9	▲10.0	8.1	1.9	1.8	0.1
85歳以上	97.8	73.6	24.2	2.2	2.1	0.1	98.2	71.1	27.2	1.8	1.6	0.2	0.4	▲2.6	3.0	▲0.4	▲0.6	0.1
男	67.0	11.8	55.2	33.0	30.8	2.2	66.7	10.9	55.8	33.3	31.5	1.8	▲0.3	▲0.9	0.6	0.3	0.7	▲0.4
15～19歳	65.0	1.5	63.5	35.0	33.2	1.8	66.3	2.9	63.4	33.7	31.7	2.0	1.3	1.4	▲0.1	▲1.3	▲1.4	0.1
20～24	63.0	2.8	60.2	37.0	35.0	2.0	65.0	3.3	61.8	35.0	33.2	1.8	2.1	0.5	1.6	▲2.1	▲1.8	▲0.3
25～29	62.0	3.1	58.9	38.0	36.0	2.0	63.0	3.6	59.5	37.0	35.6	1.4	1.0	0.4	0.6	▲1.0	▲0.4	▲0.6
30～34	61.7	4.1	57.7	38.3	36.4	1.9	62.0	4.1	57.9	38.0	36.5	1.6	0.2	0.0	0.2	▲0.2	0.1	▲0.3
35～39	61.4	4.8	56.5	38.6	36.4	2.2	61.7	5.3	56.5	38.3	36.4	1.9	0.4	0.4	0.1	▲0.4	▲0.0	▲0.3
40～44	62.5	6.4	56.1	37.5	34.8	2.7	61.6	6.1	55.5	38.4	36.4	2.0	▲0.9	▲0.2	▲0.6	0.9	1.6	▲0.7
45～49	62.6	7.4	55.2	37.4	34.4	2.9	62.8	7.0	55.8	37.2	34.7	2.4	0.2	▲0.4	0.6	▲0.2	0.3	▲0.5
50～54	63.0	8.8	54.2	37.0	33.9	3.1	63.7	8.2	55.4	36.3	33.9	2.4	0.6	▲0.6	1.2	▲0.6	0.1	▲0.7
55～59	65.0	10.2	54.8	35.0	32.1	2.9	63.6	9.4	54.1	36.4	34.0	2.4	▲1.4	▲0.8	▲0.6	1.4	1.9	▲0.5
60～64	71.0	16.0	55.0	29.0	26.8	2.2	66.2	12.1	54.1	33.8	31.9	1.9	▲4.8	▲3.9	▲0.9	4.8	5.1	▲0.3
65～69	80.0	25.9	54.2	20.0	18.9	1.1	76.0	19.9	56.1	24.0	22.6	1.4	▲4.0	▲6.0	2.0	4.0	3.7	0.3
70～74	88.3	38.3	50.0	11.7	11.2	0.5	83.4	28.4	55.0	16.6	15.8	0.8	▲4.9	▲9.9	5.0	4.9	4.6	0.3
75～80	93.6	54.3	39.3	6.4	6.1	0.3	90.1	41.7	48.4	9.9	9.5	0.4	▲3.5	▲12.6	9.1	3.5	3.4	0.1
80～84	97.6	67.9	29.7	2.4	2.3	0.1	95.0	56.7	38.4	5.0	4.7	0.2	▲2.6	▲11.3	8.7	2.6	2.4	0.1
85歳以上	97.1	69.3	27.8	2.9	2.7	0.1	98.1	68.0	30.1	1.9	1.7	0.2	0.9	▲1.4	2.3	▲0.9	▲1.0	0.1
女	75.4	11.1	64.4	24.6	23.9	0.6	74.5	9.9	64.6	25.5	24.9	0.6	▲0.9	▲1.2	0.3	0.9	0.9	0.0
15～19歳	67.0	1.3	65.7	33.0	31.5	1.5	65.7	1.4	64.3	34.3	32.2	2.1	▲1.3	0.1	▲1.4	1.3	0.7	0.6
20～24	63.7	1.4	62.2	36.3	34.9	1.5	64.3	2.3	62.0	35.7	34.4	1.2	0.7	0.9	▲0.2	▲0.7	▲0.4	▲0.2
25～29	64.4	2.6	61.8	35.6	34.5	1.1	65.3	2.9	62.5	34.7	33.7	1.0	0.9	0.3	0.6	▲0.9	▲0.8	▲0.1
30～34	67.3	3.7	63.6	32.7	31.8	0.9	67.6	4.0	63.6	32.4	31.6	0.8	0.3	0.3	0.0	▲0.3	▲0.2	▲0.1
35～39	69.7	4.6	65.0	30.3	29.7	0.7	69.7	4.7	65.0	30.3	29.5	0.8	0.0	0.1	▲0.1	▲0.0	▲0.2	0.1
40～44	72.6	5.5	67.0	27.4	26.9	0.6	71.3	5.1	66.2	28.7	28.0	0.6	▲1.2	▲0.4	▲0.8	1.2	1.2	0.1
45～49	74.5	6.5	67.9	25.5	24.9	0.6	72.0	5.9	66.1	28.0	27.3	0.7	▲2.5	▲0.7	▲1.8	2.5	2.4	0.1
50～54	76.4	7.6	68.8	23.6	23.1	0.4	74.0	7.0	67.0	26.0	25.4	0.6	▲2.4	▲0.6	▲1.8	2.4	2.3	0.1
55～59	79.4	10.6	68.8	20.6	20.1	0.5	76.1	8.4	67.7	23.9	23.4	0.5	▲3.4	▲2.3	▲1.1	3.4	3.3	0.0
60～64	83.9	17.2	66.6	16.1	15.7	0.4	80.2	12.1	68.1	19.8	19.4	0.5	▲3.7	▲5.2	1.5	3.7	3.7	0.0
65～69	89.8	28.7	61.1	10.2	10.1	0.1	86.0	20.2	65.8	14.0	13.8	0.3	▲3.8	▲8.5	4.7	3.8	3.7	0.1
70～74	93.3	44.3	49.0	6.7	6.6	0.1	90.8	29.5	61.2	9.2	9.1	0.2	▲2.5	▲14.7	12.2	2.5	2.5	0.0
75～80	97.3	62.7	34.6	2.7	2.6	0.1	94.5	46.3	48.2	5.5	5.4	0.1	▲2.7	▲16.4	13.7	2.7	2.8	▲0.1
80～84	98.8	73.1	25.7	1.2	1.2	0.0	97.9	64.8	33.0	2.1	2.0	0.1	▲0.9	▲8.3	7.4	0.9	0.8	0.1
85歳以上	98.9	80.4	18.4	1.1	1.1	0.0	98.4	75.1	23.3	1.6	1.4	0.2	▲0.5	▲5.4	4.9	0.5	0.2	0.2

※従業地「不詳」を除く総数に占める割合。ただし、他市町の「県内」および「他県」の割合は次式により算出している。  
 県内(または他県) / (他市町-従業(・通学)市町「不詳・外国」) × 他市町の割合

### 3 従業地別就業者（産業別）

- ・「自市町」の割合が高いのは、前回同様に第1次産業および「宿泊業、飲食サービス業」
- ・「他県」の割合は、「情報通信業」「運輸業、郵便業」がともに2.8%と最も高い

図3 産業、従業地別15歳以上就業者の割合（2020年）

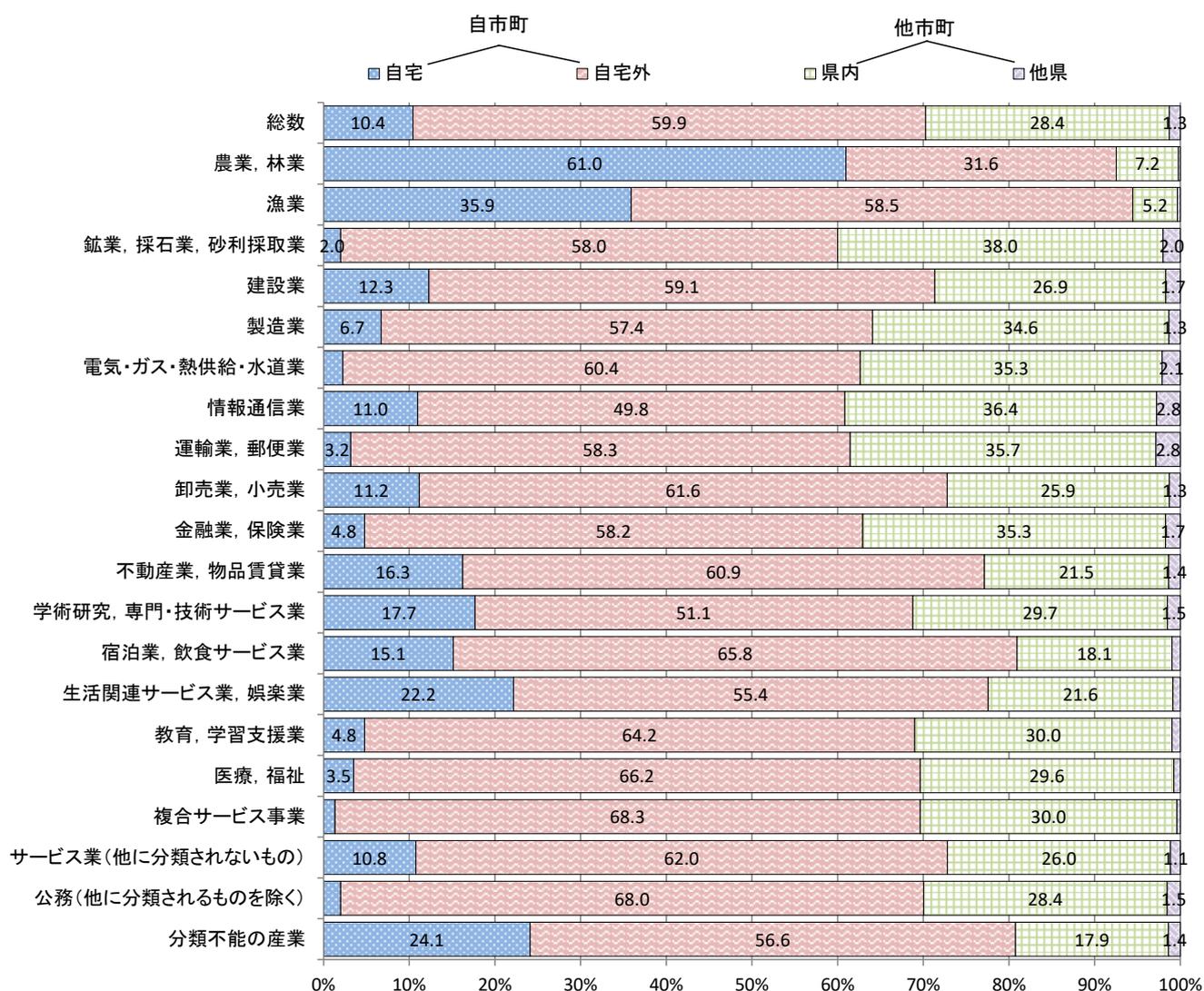


表5 産業、従業地別15歳以上就業者に占める割合（2015年、2020年）

産 業	2015年(A)						2020年(B)						差(B-A)					
	自市町			他市町			自市町			他市町			自市町			他市町		
	自宅	自宅外		県内	他県		自宅	自宅外		県内	他県		自宅	自宅外		県内	他県	
総数	70.8	11.5	59.3	29.2	27.7	1.5	70.3	10.4	59.9	29.7	28.4	1.3	▲ 0.6	▲ 1.1	0.5	0.6	0.8	▲ 0.2
第1次産業	94.6	67.0	27.6	5.4	5.2	0.2	92.7	59.1	33.5	7.3	7.1	0.2	▲ 1.9	▲ 7.9	6.0	1.9	1.9	0.0
A 農業、林業	94.5	69.0	25.5	5.5	5.2	0.2	92.5	61.0	31.6	7.5	7.2	0.2	▲ 2.0	▲ 8.0	6.1	2.0	2.0	▲ 0.0
B 漁業	95.5	40.0	55.6	4.5	4.2	0.2	94.5	35.9	58.5	5.5	5.2	0.3	▲ 1.1	▲ 4.1	3.0	1.1	1.0	0.1
第2次産業	66.9	9.3	57.6	33.1	31.4	1.7	66.3	8.4	57.9	33.7	32.3	1.4	▲ 0.6	▲ 0.9	0.3	0.6	0.9	▲ 0.3
C 鉱業、採石業、砂利採取業	64.0	2.0	62.0	36.0	32.0	4.0	60.0	2.0	58.0	40.0	38.0	2.0	▲ 4.0	0.0	▲ 4.0	4.0	6.0	▲ 2.0
D 建設業	71.6	13.3	58.3	28.4	26.1	2.3	71.4	12.3	59.1	28.6	26.9	1.7	▲ 0.3	▲ 1.1	0.8	0.3	0.9	▲ 0.6
E 製造業	64.9	7.6	57.2	35.1	33.6	1.5	64.1	6.7	57.4	35.9	34.6	1.3	▲ 0.8	▲ 0.9	0.1	0.8	0.9	▲ 0.2
第3次産業	72.2	9.3	62.8	29.1	27.7	1.5	70.9	8.7	62.2	29.1	27.8	1.3	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.0	0.2	▲ 0.2
F 電気・ガス・熱供給・水道業	64.3	0.0	64.2	35.7	32.3	3.4	62.6	2.3	60.4	37.4	35.3	2.1	▲ 1.6	2.2	▲ 3.8	1.6	2.9	▲ 1.3
G 情報通信業	56.6	6.3	50.4	43.4	38.9	4.5	60.8	11.0	49.8	39.2	36.4	2.8	4.2	4.7	▲ 0.5	▲ 4.2	▲ 2.5	▲ 1.7
H 運輸業、郵便業	61.3	2.9	58.3	38.7	35.7	3.0	61.5	3.2	58.3	38.5	35.7	2.8	0.2	0.3	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.2
I 卸売業、小売業	73.2	13.2	59.9	26.8	25.4	1.4	72.8	11.2	61.6	27.2	25.9	1.3	▲ 0.4	▲ 2.1	1.7	0.4	0.5	▲ 0.2
J 金融業、保険業	62.4	4.1	58.2	37.6	35.6	2.0	62.9	4.8	58.2	37.1	35.3	1.7	0.6	0.7	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 0.3
K 不動産業、物品賃貸業	75.8	16.8	59.0	24.2	22.5	1.7	77.1	16.3	60.9	22.9	21.5	1.4	1.3	▲ 0.5	1.9	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 0.3
L 学術研究、専門・技術サービス業	69.1	15.2	53.9	30.9	29.1	1.9	68.8	17.7	51.1	31.2	29.7	1.5	▲ 0.3	2.5	▲ 2.8	0.3	0.6	▲ 0.3
M 宿泊業、飲食サービス業	81.7	16.8	64.9	18.3	17.4	0.8	80.9	15.1	65.8	19.1	18.1	1.0	▲ 0.8	▲ 1.7	0.9	0.8	0.7	0.1
N 生活関連サービス業、娯楽業	78.0	22.5	55.5	22.0	21.0	1.0	77.6	22.2	55.4	22.4	21.6	0.9	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.1	0.4	0.6	▲ 0.2
O 教育、学習支援業	68.3	4.6	63.7	31.7	30.5	1.2	69.0	4.8	64.2	31.0	30.0	1.0	0.7	0.2	0.5	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.2
P 医療、福祉	70.1	3.2	66.9	29.9	29.1	0.8	69.7	3.5	66.2	30.3	29.6	0.8	▲ 0.5	0.3	▲ 0.7	0.5	0.5	▲ 0.0
Q 複合サービス事業	71.0	0.3	70.7	29.0	28.5	0.6	69.6	1.3	68.3	30.4	30.0	0.4	▲ 1.3	1.0	▲ 2.4	1.3	1.5	▲ 0.2
R サービス業(他に分類されないもの)	73.3	12.8	60.5	26.7	25.3	1.3	72.8	10.8	62.0	27.2	26.0	1.1	▲ 0.5	▲ 2.0	1.5	0.5	0.7	▲ 0.2
S 公務(他に分類されるものを除く)	71.5	0.6	70.9	28.5	26.6	1.9	70.0	2.0	68.0	30.0	28.4	1.5	▲ 1.5	1.4	▲ 2.9	1.5	1.8	▲ 0.4
分類不能の産業	79.0	18.3	60.7	21.0	19.5	1.5	80.8	24.1	56.6	19.2	17.9	1.4	1.8	5.8	▲ 4.1	▲ 1.8	▲ 1.6	▲ 0.1

※従業地「不詳」を除く総数に占める割合。ただし、他市町の「県内」および「他県」の割合は次式により算出している。  
 県内(または他県) / (他市町-従業(・通学)市町「不詳・外国」) × 他市町の割合

#### 4 昼夜間人口比率

・昼夜間人口比率は100.2で前回より0.2ポイント上昇し、全国6位

※昼夜間人口比率は、次の式により算出される。

$$(\text{昼夜間人口比率}) = (\text{昼間人口}) / (\text{夜間人口}) \times 100$$

この値が100を上回っているときは昼間人口が夜間人口を上回ることを示し、100を下回っているときは昼間人口が夜間人口を下回ることを示している。

表6 都道府県別夜間人口、昼間人口および昼夜間人口比率（2020年）

都道府県	夜間人口（人）	昼間人口（人）	昼夜間人口比率	
			比率	順位
全 国	126,146,099	126,146,099	100.0	
東 京 都	14,047,594	16,751,563	119.2	1
大 阪 府	8,837,685	9,227,865	104.4	2
京 都 府	2,578,087	2,629,414	102.0	3
愛 知 県	7,542,415	7,637,684	101.3	4
佐 賀 県	811,442	817,005	100.7	5
福 井 県	766,863	768,409	100.2	6
石 川 県	1,132,526	1,134,490	100.2	7
広 島 県	2,799,702	2,803,893	100.1	8
島 根 県	671,126	672,099	100.1	9
香 川 県	950,244	951,414	100.1	10
岡 山 県	1,888,432	1,890,186	100.1	11
福 島 県	1,833,152	1,834,783	100.1	12
愛 媛 県	1,334,841	1,335,909	100.1	13
宮 城 県	2,301,996	2,303,524	100.1	14
福 岡 県	5,135,214	5,136,448	100.0	15
群 馬 県	1,939,110	1,939,475	100.0	16
北 海 道	5,224,614	5,223,011	100.0	17
新 潟 県	2,201,272	2,200,535	100.0	18
沖 縄 県	1,467,480	1,466,856	100.0	19
大 分 県	1,123,852	1,123,167	99.9	20
鹿 児 島 県	1,588,256	1,586,860	99.9	21
宮 崎 県	1,069,576	1,068,556	99.9	22
青 森 県	1,237,984	1,236,694	99.9	23
高 知 県	691,527	690,651	99.9	24
静 岡 県	3,633,202	3,627,009	99.8	25
秋 田 県	959,502	957,802	99.8	26
富 山 県	1,034,814	1,032,879	99.8	27
岩 手 県	1,210,534	1,208,267	99.8	28
鳥 取 県	553,407	552,250	99.8	29
山 形 県	1,068,027	1,065,256	99.7	30
長 野 県	2,048,011	2,042,473	99.7	31
長 崎 県	1,312,317	1,308,735	99.7	32
熊 本 県	1,738,301	1,732,343	99.7	33
山 口 県	1,342,059	1,337,227	99.6	34
徳 島 県	719,559	716,553	99.6	35
山 梨 県	809,974	804,590	99.3	36
栃 木 県	1,933,146	1,913,612	99.0	37
三 重 県	1,770,254	1,742,174	98.4	38
和 歌 山 県	922,584	907,795	98.4	39
茨 城 県	2,867,009	2,798,933	97.6	40
滋 賀 県	1,413,610	1,366,079	96.6	41
岐 阜 県	1,978,742	1,906,495	96.3	42
兵 庫 県	5,465,002	5,209,889	95.3	43
奈 良 県	1,324,473	1,195,079	90.2	44
神 奈 川 県	9,237,337	8,305,714	89.9	45
千 葉 県	6,284,480	5,549,636	88.3	46
埼 玉 県	7,344,765	6,434,818	87.6	47

注) 不詳補完値による。

※昼夜間人口比率は、表章単位未満で四捨五入しており、各市町の順位は表章単位未満を含んだ数値から算出している。

・嶺北では、福井市および越前市以外の市町の昼夜間人口比率が100を下回り、嶺南では、高浜町が111.3と最も高い

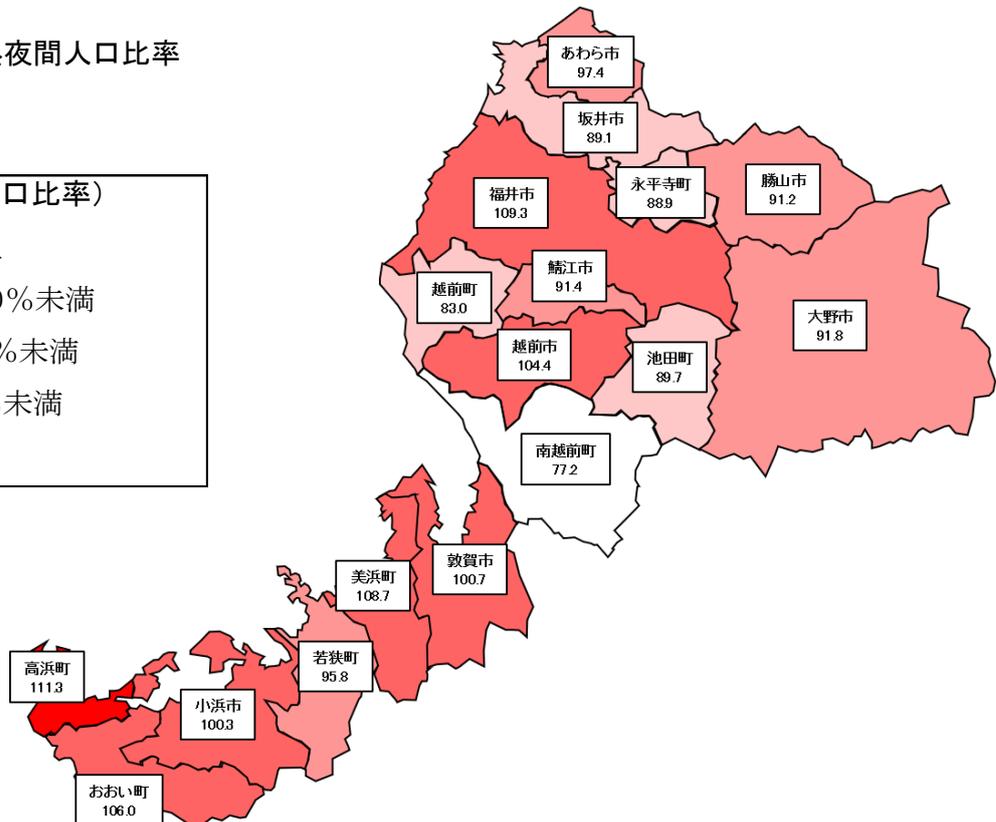
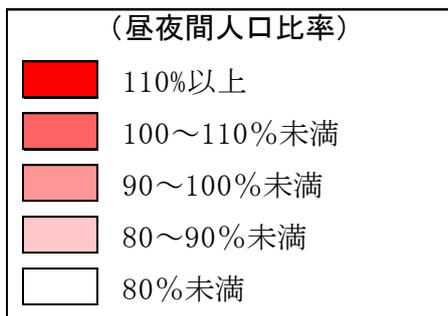
表7 市町別夜間人口、昼間人口および昼夜間人口比率（2015年、2020年）

	夜間人口(A)			昼間人口(B)			昼夜間人口比率 (B/A)×100			
	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	増減 (2020-2015)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	増減 (2020-2015)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	ポイント差 (2020-2015)	
福井県	786,740	766,863	▲ 19,877	786,997	768,409	▲ 18,588	100.0	100.2	順位 2	▲ 0.6
福井市	265,904	262,328	▲ 3,576	292,182	286,759	▲ 5,423	109.9	109.3	6	▲ 0.2
敦賀市	66,165	64,264	▲ 1,901	66,779	64,720	▲ 2,059	100.9	100.7	7	▲ 1.4
小浜市	29,670	28,991	▲ 679	30,184	29,092	▲ 1,092	101.7	100.3	10	0.1
大野市	33,109	31,286	▲ 1,823	30,368	28,715	▲ 1,653	91.7	91.8	12	0.4
勝山市	24,125	22,150	▲ 1,975	21,898	20,196	▲ 1,702	90.8	91.2	11	▲ 0.9
鯖江市	68,284	68,302	18	63,002	62,398	▲ 604	92.3	91.4	8	0.3
あわら市	28,729	27,524	▲ 1,205	27,909	26,816	▲ 1,093	97.1	97.4	5	1.0
越前市	81,524	80,611	▲ 913	84,295	84,119	▲ 176	103.4	104.4	14	0.5
坂井市	90,280	88,481	▲ 1,799	79,996	78,868	▲ 1,128	88.6	89.1	15	▲ 0.0
永平寺町	19,883	18,965	▲ 918	17,674	16,857	▲ 817	88.9	88.9	13	1.1
池田町	2,638	2,423	▲ 215	2,338	2,173	▲ 165	88.6	89.7	17	0.6
南越前町	10,799	10,002	▲ 797	8,272	7,726	▲ 546	76.6	77.2	16	1.9
越前町	21,538	20,118	▲ 1,420	17,475	16,696	▲ 779	81.1	83.0	3	3.7
美浜町	9,914	9,179	▲ 735	10,403	9,975	▲ 428	104.9	108.7	1	9.6
高浜町	10,596	10,326	▲ 270	10,775	11,494	719	101.7	111.3	4	▲ 2.5
おおい町	8,325	7,910	▲ 415	9,039	8,388	▲ 651	108.6	106.0	9	1.4
若狭町	15,257	14,003	▲ 1,254	14,408	13,417	▲ 991	94.4	95.8		

注) 不詳補完値による。

※昼夜間人口比率は、表章単位未満で四捨五入しており、各市町の順位は表章単位未満を含んだ数値から算出している。

図4 市町別昼夜間人口比率  
(2020年)



注) 不詳補完値による。

## 5 流入・流出人口

- ・通勤による流入人口は7,103人で、石川県(31.2%)と京都府(27.3%)で5割以上  
流出人口は4,947人で、その約半数が石川県

表8 都道府県別流入・流出人口（就業者）の内訳（2015年、2020年）

		実数(人)		割合(%)		増減数
		2015年	2020年	2015年	2020年	
福井県への流入人口	総数	6,902	7,103	100.0	100.0	201
	石川県から	2,047	2,216	29.7	31.2	169
	京都府から	1,608	1,942	23.3	27.3	334
	滋賀県から	746	827	10.8	11.6	81
	大阪府から	507	424	7.3	6.0	▲ 83
	兵庫県から	418	322	6.1	4.5	▲ 96
	上記以外から	1,576	1,372	22.8	19.3	▲ 204
福井県からの流出人口	総数	5,868	4,947	100.0	100.0	▲ 921
	石川県へ	2,440	2,416	41.6	48.8	▲ 24
	京都府へ	1,098	949	18.7	19.2	▲ 149
	滋賀県へ	453	441	7.7	8.9	▲ 12
	大阪府へ	402	350	6.9	7.1	▲ 52
	富山県へ	272	160	4.6	3.2	▲ 112
	上記以外へ	1,203	631	20.5	12.8	▲ 572

図5-1 都道府県別流入人口（就業者）の割合（2020年）

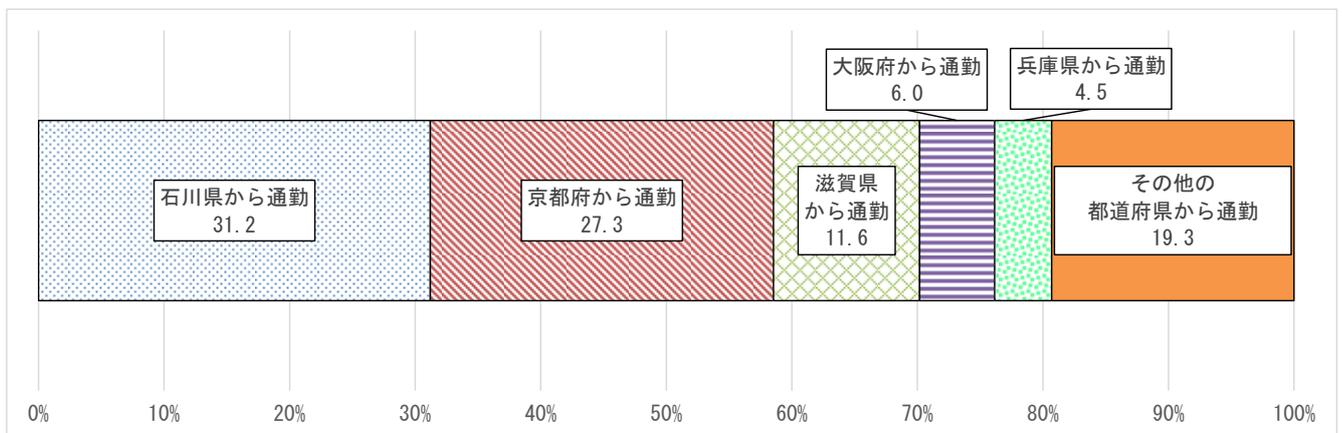
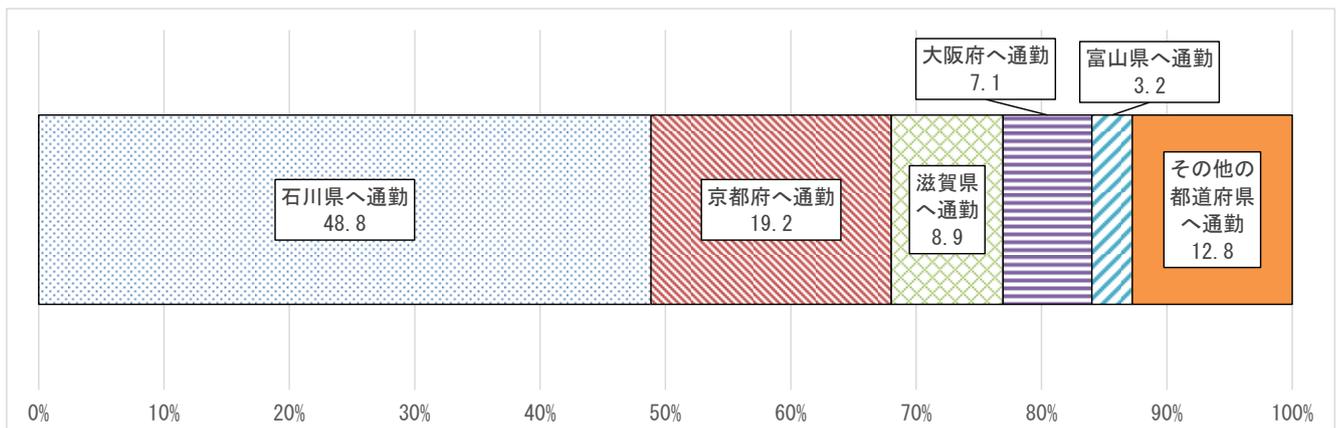


図5-2 都道府県別流出人口（就業者）の割合（2020年）



- ・ 通学による流入人口は735人で、石川県(33.2%)と滋賀県(19.9%)で5割以上  
流出人口は1,767人で、石川県(26.1%)と京都府(25.8%)で5割以上

表9 都道府県別流入・流出人口（通学者）の内訳（2015年、2020年）

		実数(人)		割合(%)		増減数
		2015年	2020年	2015年	2020年	
福井県への流入人口	総数	990	735	100.0	100.0	▲ 255
	石川県から	231	244	23.3	33.2	13
	滋賀県から	129	146	13.0	19.9	17
	京都府から	70	67	7.1	9.1	▲ 3
	岐阜県から	55	60	5.6	8.2	5
	愛知県から	155	51	15.7	6.9	▲ 104
	上記以外から	350	167	35.4	22.7	▲ 183
福井県からの流出人口	総数	2,035	1,767	100.0	100.0	▲ 268
	石川県へ	448	462	22.0	26.1	14
	京都府へ	435	456	21.4	25.8	21
	大阪府へ	235	290	11.5	16.4	55
	愛知県へ	226	113	11.1	6.4	▲ 113
	東京都へ	143	100	7.0	5.7	▲ 43
	上記以外へ	548	346	26.9	19.6	▲ 202

図6-1 都道府県別流入人口（通学者）の割合（2020年）

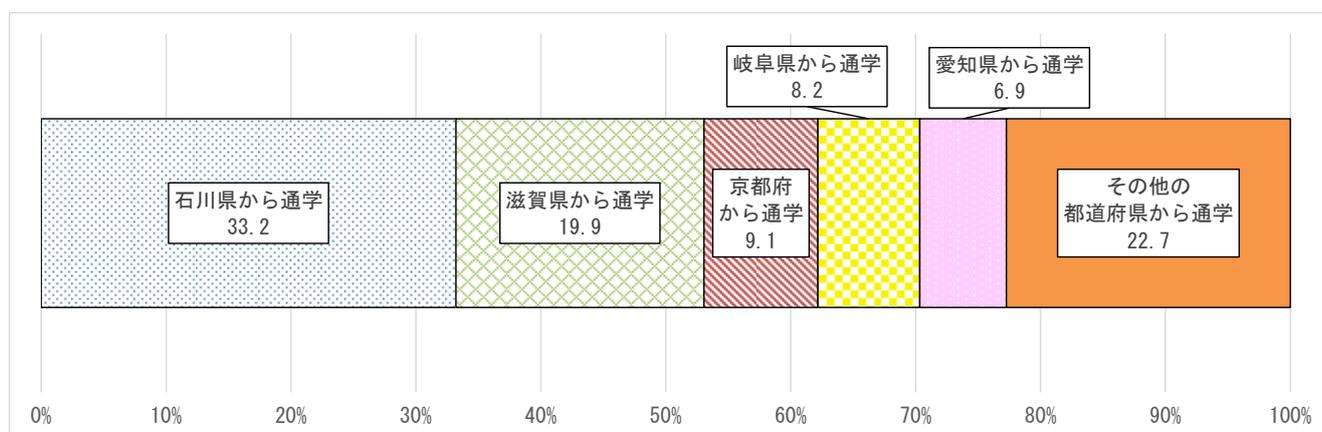
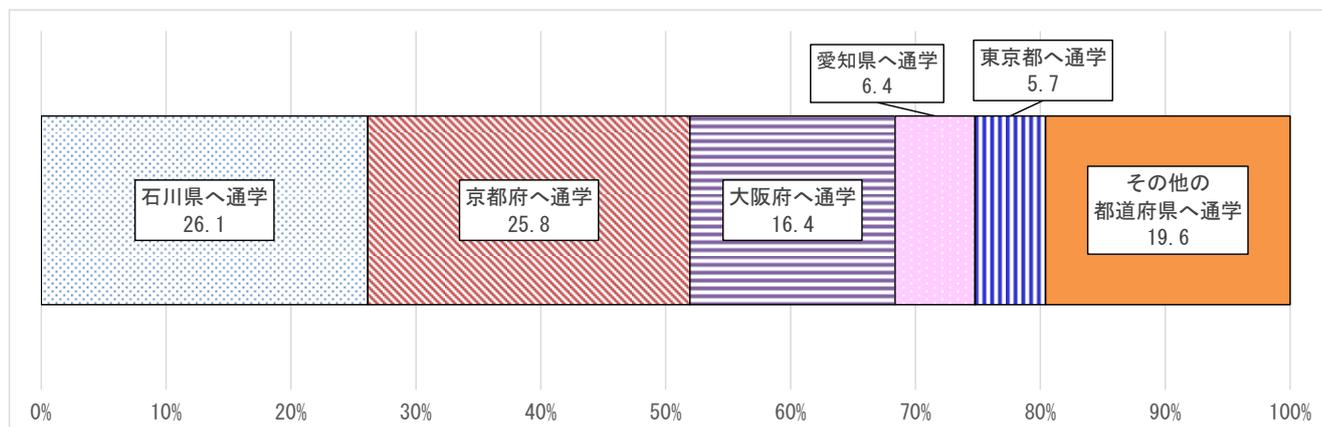


図6-2 都道府県別流出人口（通学者）の割合（2020年）



- ・ 県内市町間は、嶺北各市町から福井市への流出が集中している  
嶺南においては、従業地・通学地の一極集中はみられない

表10-1 県内他市町への人口

流出数内訳（上位3市町）

	1位	2位	3位
福井市	坂井市 (8,224人)	鯖江市 (4,901人)	越前市 (3,932人)
敦賀市	美浜町 (2,002人)	若狭町 (672人)	福井市 (592人)
小浜市	若狭町 (1,172人)	おおい町 (991人)	高浜町 (766人)
大野市	福井市 (2,600人)	勝山市 (1,618人)	坂井市 (204人)
勝山市	福井市 (2,046人)	大野市 (1,359人)	永平寺町 (454人)
鯖江市	福井市 (9,223人)	越前市 (7,649人)	越前町 (1,117人)
あわら市	坂井市 (3,623人)	福井市 (3,111人)	永平寺町 (133人)
越前市	福井市 (5,493人)	鯖江市 (5,467人)	越前町 (801人)
坂井市	福井市 (16,528人)	あわら市 (4,157人)	永平寺町 (1,161人)
永平寺町	福井市 (4,930人)	坂井市 (895人)	勝山市 (285人)
池田町	越前市 (272人)	福井市 (166人)	鯖江市 (114人)
南越前町	越前市 (2,032人)	福井市 (523人)	鯖江市 (425人)
越前町	福井市 (2,203人)	越前市 (1,858人)	鯖江市 (1,695人)
美浜町	敦賀市 (1,479人)	若狭町 (412人)	小浜市 (117人)
高浜町	小浜市 (669人)	おおい町 (539人)	若狭町 (65人)
おおい町	小浜市 (990人)	高浜町 (530人)	若狭町 (91人)
若狭町	小浜市 (1,423人)	敦賀市 (872人)	美浜町 (461人)

注) 不詳補完値による。

表10-2 県内他市町からの人口

流入数内訳（上位3市町）

	1位	2位	3位
福井市	坂井市 (16,528人)	鯖江市 (9,223人)	越前市 (5,493人)
敦賀市	美浜町 (1,479人)	若狭町 (872人)	福井市 (446人)
小浜市	若狭町 (1,423人)	おおい町 (990人)	高浜町 (669人)
大野市	勝山市 (1,359人)	福井市 (711人)	永平寺町 (122人)
勝山市	大野市 (1,618人)	福井市 (414人)	永平寺町 (285人)
鯖江市	越前市 (5,467人)	福井市 (4,901人)	越前町 (1,695人)
あわら市	坂井市 (4,157人)	福井市 (1,905人)	永平寺町 (172人)
越前市	鯖江市 (7,649人)	福井市 (3,932人)	南越前町 (2,032人)
坂井市	福井市 (8,224人)	あわら市 (3,623人)	永平寺町 (895人)
永平寺町	福井市 (2,215人)	坂井市 (1,161人)	勝山市 (454人)
池田町	越前市 (129人)	鯖江市 (99人)	福井市 (70人)
南越前町	越前市 (666人)	鯖江市 (165人)	福井市 (93人)
越前町	鯖江市 (1,117人)	越前市 (801人)	福井市 (643人)
美浜町	敦賀市 (2,002人)	若狭町 (461人)	小浜市 (189人)
高浜町	小浜市 (766人)	おおい町 (530人)	敦賀市 (169人)
おおい町	小浜市 (991人)	高浜町 (539人)	若狭町 (131人)
若狭町	小浜市 (1,172人)	敦賀市 (672人)	美浜町 (412人)

＼ 皆さまの声をお待ちしています ＼

## WEBアンケートにご協力ください

令和4年6月20日～令和5年3月31日

### 1 福井県の各統計ページへアクセス

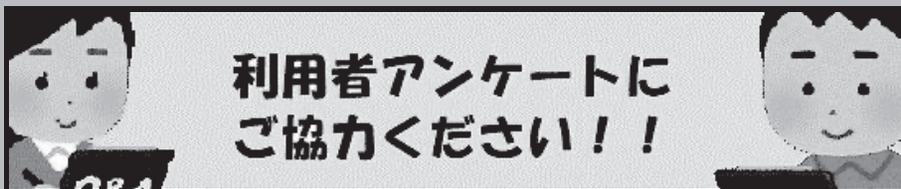
福井県 統計関連情報



<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei/>



### 2 ページ上部のバナーからアンケートフォームにアクセス



- いただいたご意見をもとに、より分かりやすく使いやすい統計データのご提供に努めてまいります。

## 福井県地域戦略部統計調査課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番地1号

人口統計グループ

**0776-20-0273**

✉ [toukei@pref.fukui.lg.jp](mailto:toukei@pref.fukui.lg.jp)

🌐 <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei/>

福井県 統計関連情報

検索





**地味にすごい、福井**  
"JIMI NI SUGOI" FUKUI